

やまざき

住み慣れた家でぐらし続けるために

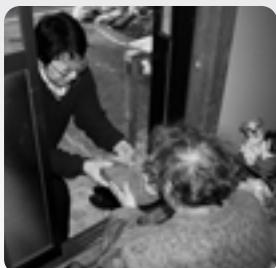
NPO法人さつき

NPO法人さつきが山崎町高下を拠点に「ぶらつとホームつき」として高齢者のサポートを始めて6年が過ぎました。今ではデイサービス、ヘルパー派遣、移送サービス、そして配食サービスを日曜日を除く毎日実施されています。

最初は、ひとり暮らしの方に近所にあすそ分けするようになつもりで持つていぐようになつた配食サービス。今は、1日で最高6食ぐらい配達されています。お弁当は、病気で食べられない方のために食材に配慮したり、見た目には



ひとりひとりの利用者にあわせたお弁当、この日は3つ届けました。



お弁当をどうぞ

(山崎支部 阿曾 秀樹)

わからないような刻み食にしたりして個々の人にはつたものを工夫されています。

移送サービスも配食サービスもスタッフの都合などができる範囲での実施ですが、「ひとりでも住み慣れた家でぐらし続けるためのお手伝いができるたら」という思いでスタッフみんなで頑張ってあります。

地域の方もあ花やお茶を教えに来られたり、野菜などを差し入れされたり、散歩の途中に寄られたり、まさに地域の方の「ぶらつと（立ち寄る）ホーム」になっています。

（山崎支部 阿曾 秀樹）

20年度、一宮支部では、繁盛・三方地区がほぼ終了し、現在、下三方・染河内地区の各自治会をまわっており、神戸地区については、21年度に実施を予定しています。



懇談会でお聞きした貴重なご意見を社協活動に活かしていきます

いちのみや

下三方・染河内をまわっています

社協自治会別懇談会

すでに、広報でも度々紹介しています。自治会別懇談会。

「社協活動を知らない」「どうなことをしているのかわからない」「社協会費や募金の使い道がわからない」といった声が、まだまだたくさん聞かれます。

では、19年度より3年計画で、市内全ての自治会（157）に足を運び、社協活動を説明し、ご意見をお聞き

実施しています。

波賀支部と千種支部では、すでに全自治会で終了。山崎支部と一宮支部においては、現在精力的に実施しているところです。



1月31日現在、懇談会の実施率は48%。来年度中に市内全ての自治会で実施！（写真は東公文懇談会）

（一宮支部 波多野好則）